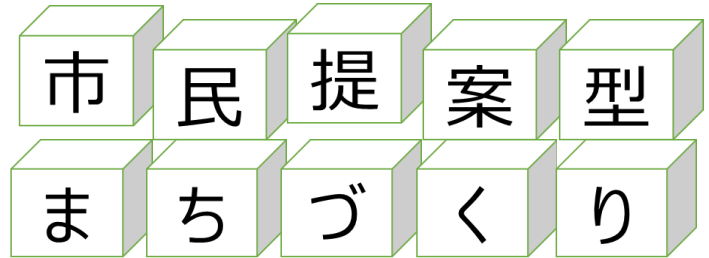


応援します！チーム力で解決する地域のまちづくり



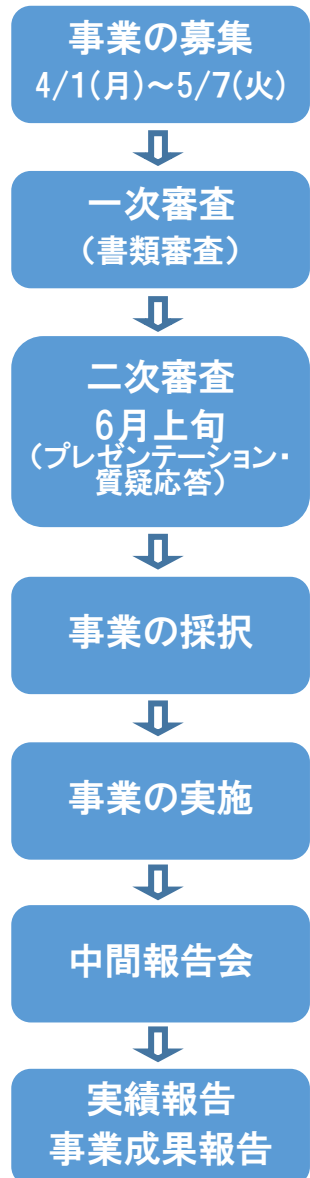
市民主体のまちづくりを推進するため、地域のさまざまな課題解決や魅力あるまちづくりに向け、市民活動団体等が自主的・主体的に企画実施する公共の利益につながる事業を公募します。採択された事業には補助金を交付します。

- ◆ **募集事業** 市が設定した募集テーマに沿ったもので、地域課題の解決や魅力あるまちづくりのため、市民活動団体等が自主的・主体的に実施する事業（継続的な事業の場合は新たな取り組みがある事業） * 募集テーマは裏面へ
- ◆ **事業実施期間** 交付決定の日から平成32年3月13日（金）まで
- ◆ **補助内容**

	【補助金額】	【補助率】
指定テーマ・・・	上限50万円	（対象経費の10/10以内）
自由テーマ・・・	上限30万円	（対象経費の9/10以内）

* 1度採択された事業については、次年度以降補助率が変わります。
- ◆ **対象団体** 市内に事務所または活動拠点があり、構成員が5人以上で規約等を持っており、営利を主たる目的とせず事業を実施し、年度内に完遂する見込みがある団体。（県内の団体との共同申請も可。）
(詳しくは、募集要領を参照してください)
- ◆ **募集期間** 4月1日（月）から 5月7日（火）まで
- ◆ **応募方法** 申込書に必要書類を添えて、高梁市 市民生活部 住もうよ高梁推進課に提出してください。（郵送の場合は、5月7日（火）必着）
* 募集要領・必要書類は、住もうよ高梁推進課まで
そのほか市のホームページへも掲載しています。
- ◆ **問い合わせ先** 高梁市 市民生活部 住もうよ高梁推進課 地域振興係
TEL 0866-21-0282 / FAX 0866-21-0262
メール sumou@city.takahashi.lg.jp

● 事業の流れ ●



募集テーマ

■指定テーマ

1. 市内で働き続ける雇用環境づくりのために

【例えば・・・】

- 市内企業の「業種」にスポットを当て、魅力調査・発信をする取り組み
- インターンシップやキャリア教育につながる仕組みづくり
- 一時預かり等を必要とする子育て世代のパパ・ママさんたちを支援するための組織づくり
- 農産物の生産者と消費者の相互理解を深める体験学習やイベントの開催
- 障がい者の職場体験研修の企画実施

2. 市内に移住・定住する人のために

【例えば・・・】

- 移住者の受け入れサポート体制を整備し、空き家調査や移住交流ツアー等を企画実施
- 都市部から高梁への移住者を増やすため、若者の農業体験研修の企画実施
- 地域の「キーマン」を発掘し、高梁に興味を持つ人とつなぐ仕組みづくり

3. 若い世代の結婚・出産・子育てのために

【例えば・・・】

- 結婚を考えている方との出会いの場づくりや、親に向けた講座の開催
- 子育て世代のパパ・ママさんが集い、悩みを共有したり相談ができる親のための居場所づくり

4. 安心して暮らす地域づくりのために

【例えば・・・】

- 多くの市民が集まる機会を利用して体験型防災学習を実施
- 地域で「ごみ出し」、「買い物代行」などお互いを支えあうための勉強会や組織づくりを目指す取り組み
- 高齢者の外出のための交通手段を研究・調査し、検討する取り組み

5. これからの地域を担う「人財」を育てるために

【例えば・・・】

- 若者や女性などを中心に、まちづくりのリーダーを育てるための研修会等を企画実施
- 地域の偉人の教えを広めるための研修会等を企画実施

6. 循環型社会構築のために

【例えば・・・】

- 誰でもが楽しく学べるごみ分別動画を作成し、PRする事業
- 地域で専門家を招いた学習会を開催し、ごみ減量化に向けた行動プランを策定
- マイバックの普及推進や生活環境に悪影響を及ぼす不法投棄を地域ぐるみで阻止する取り組み

■自由テーマ

指定テーマに該当しないものであっても、地域課題の解決に向け、必要・効果的と認められる事業

【例えば・・・】

- 健康寿命を延ばすための研修会や家庭でできる健康プログラムを企画を実施
- サイクリング体験会や講習会を開催し、サイクリングルートと高梁の魅力を発信する取り組み
- 観光資源を活かした新たな観光プログラムの開発やそれを定着させる事業を企画実施